

平素より美作岡山道路の建設推進にご理解とご協力を賜り厚く御礼申し上げます。

本号では、7月にお知らせした熊山IC（赤磐市）～瀬戸IC（岡山市）開通時の供用形態について、お知らせします。

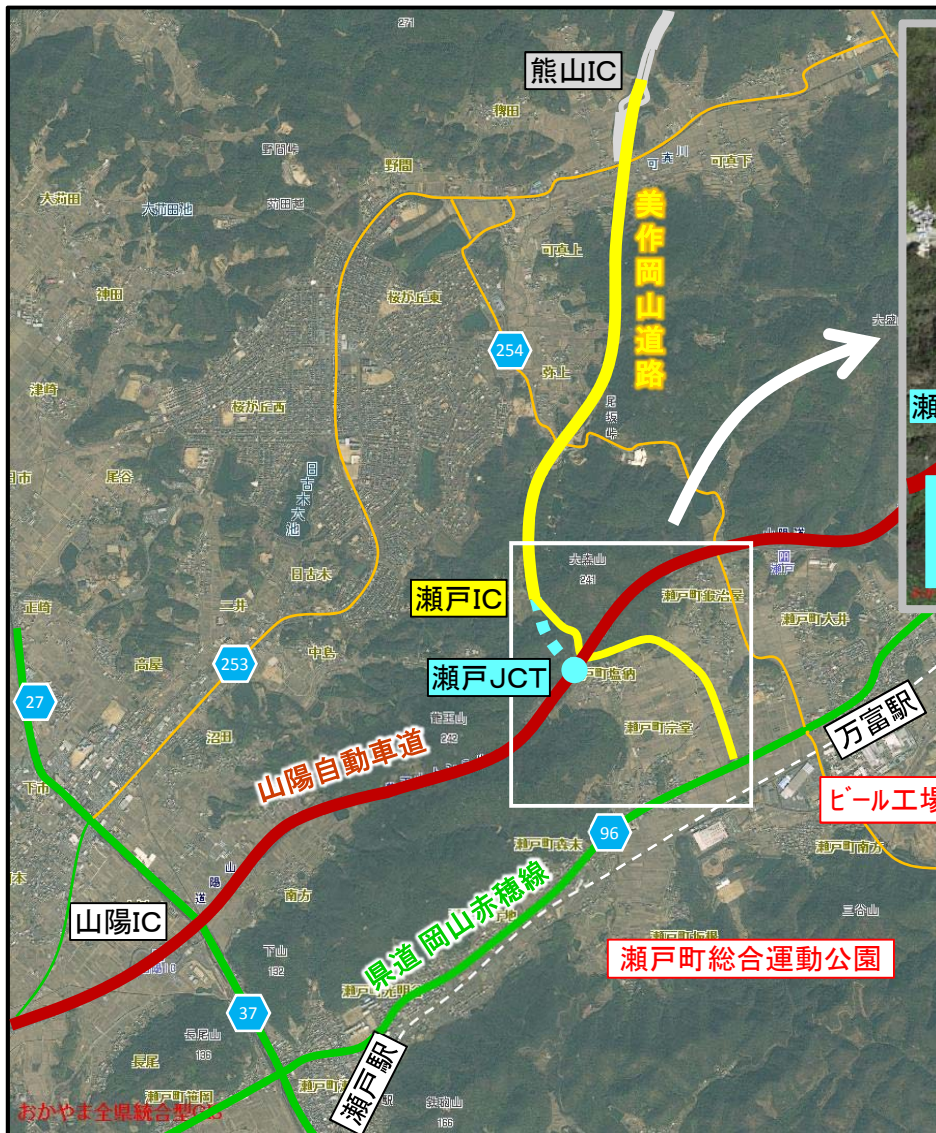
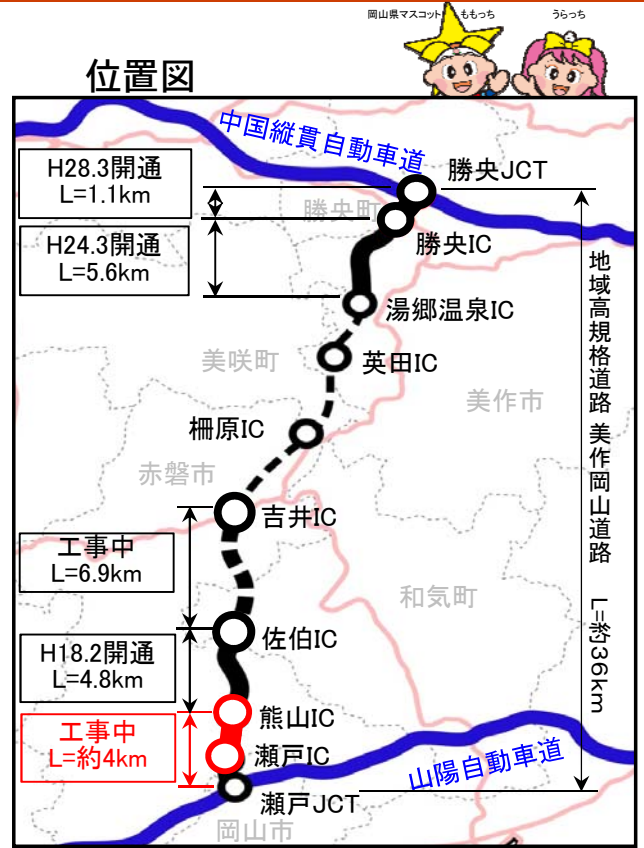
熊山IC～瀬戸ICの供用形態

美作岡山道路は、岡山市東区瀬戸町塩納地内で瀬戸JCTにより山陽道に接続する計画となっていますが、熊山ICから瀬戸ICまでの区間を平成30年頃の供用を目指して工事を進めます。

瀬戸ICの供用時には、現在、本線と同時に整備中のアクセス道路を通じて、県道岡山赤穂線につながります。

本区間と同じく、現在工事中の吉井IC～佐伯ICが完成すれば、全体では6割の供用となります。

なお、山陽道への接続工事は、瀬戸ICの供用後も引き続き岡山市において整備が進められます。



瀬戸IC供用時は、図で黄色で着色しているルートです。

水色で示す山陽道への接続は、瀬戸ICの供用後も工事が続けられます。